～献血ありがとう～いのちをつなぐ友の会(仮称)の活動

（自らの体験から輸血や献血の重要性等を強く感じている受血者、
その家族または活動に関心がある方）

献血行動

献血は
こんなに必要なのか！
これ程感謝されているのか！
よし、私も行こう！

現状と課題

・献血者が減少傾向（特に若年層）
・少子高齢化に伴い血液製剤の需要増大が見込まれる

・受血者の声を献血者に伝えることが必要

・献血者側からは、献血血液の使用状況等の可視化等が求められている

・透明性
・情報提供

事業の実施

目的
●受血者の声を効果的な献血推進に繋げる
●献血された血液の使用状況の可視化

友の会

・献血への動機づけ（献血への感謝の気持ちを表す）
・献血情報誌等への投稿、出演
・献血推進運動（イベント・キャンペーン）への参加
・高校、大学、献血セミナー等の献血講座における体験講話
・俳句、ポスターコンクール　等

【会員特典】
・献血フォーラム等の各種イベントへの優先的参加
・血液センター施設利用及び各種健康講座の優先的受講
・会員への健康情報提供及び健康づくり支援　等

準備委員会

医療関係団体
関係団体等の代表者
行政
受血者の代表
一般県民

・受血者の声や医療現場における血液製剤の使用状況等の把握し、献血推進に反映させるための仕組み等を検討
意見・提言のとりまとめ　⇒　報告書

反映

事業効果

受血者の声を献血者に届けるなど効果的な献血推進活動

献血への理解
↓
献血への共感
↓
献血への動機づけ
↓
献血行動
↓
献血者の増加

事業成果

●将来にわたって持続可能な血液需給体制が構築される。

●県民がいつでも、どこでも安心・安全な輸血医療が受けられる環境が整備される。

自主活動への支援

連携

血液センター ⇔ 献血推進団体

連携